

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年8月期3Q	2,568,700 株	28年8月期	2,568,700 株
② 期末自己株式数	29年8月期3Q	510,342 株	28年8月期	475,242 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年8月期3Q	2,074,008 株	28年8月期3Q	2,114,908 株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善等により、緩やかな回復基調が見られたものの、海外経済の不確実性や金融市場への影響が懸念されたことから、先行きが不透明な状況となりました。

当工作機械業界におきましては、内需、外需とも政策効果等の後押しにより、受注が前年同期をやや上回り、回復基調で推移いたしました。

このような経営環境の中におきまして、当社グループ（当社及び連結子会社）は、積極的な販売展開の強化を図るとともに、市場及びお客様の期待に合致した製品づくりの追求を行いながら、全社的なコスト削減の実施に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては、第4四半期連結会計期間に繰越となる売上案件が見込まれることや、一時的に受注高の少なかった月があったこと等から、3,659百万円（前年同四半期比27.9%減）となりました。利益につきましては、営業利益で423百万円（同60.2%減）、経常利益で641百万円（同38.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益では507百万円（同26.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（流動資産）

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて274百万円増加し、5,139百万円となりました。これは主に、その他が127百万円減少したものの、仕掛品が290百万円、現金及び預金が175百万円それぞれ増加したことによるものであります。

（固定資産）

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて73百万円減少し、6,438百万円となりました。これは主に、投資有価証券が92百万円増加したものの、有形固定資産が169百万円減少したことによるものであります。

（流動負債）

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて235百万円減少し、1,602百万円となりました。これは主に、前受金が291百万円、未払法人税等が134百万円、その他が108百万円それぞれ増加したものの、短期借入金が819百万円減少したことによるものであります。

（固定負債）

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて20百万円増加し、113百万円となりました。これは主に、繰延税金負債が29百万円増加したことによるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて416百万円増加し、9,861百万円となりました。これは主に、利益剰余金が403百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年6月30日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	679,136	854,628
受取手形及び売掛金	1,833,824	1,761,943
有価証券	580,172	554,526
半製品	262,971	276,803
仕掛品	1,093,044	1,383,901
原材料及び貯蔵品	201,564	195,862
繰延税金資産	47,996	74,015
その他	166,680	38,728
貸倒引当金	△978	△1,237
流動資産合計	4,864,412	5,139,173
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,236,406	2,152,982
機械装置及び運搬具(純額)	533,835	467,442
土地	733,685	734,591
建設仮勘定	102,919	90,816
その他(純額)	119,916	110,973
有形固定資産合計	3,726,763	3,556,805
無形固定資産	9,533	11,213
投資その他の資産		
投資有価証券	2,698,065	2,790,151
退職給付に係る資産	—	1,264
その他	77,742	79,212
貸倒引当金	△280	△280
投資その他の資産合計	2,775,527	2,870,348
固定資産合計	6,511,824	6,438,368
資産合計	11,376,237	11,577,541

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	158,242	199,613
短期借入金	1,268,789	449,000
未払法人税等	—	134,175
賞与引当金	95,018	175,149
役員賞与引当金	5,000	—
製品保証引当金	34,291	23,276
未払金	195,528	140,536
前受金	35,217	326,337
その他	45,320	154,133
流動負債合計	1,837,407	1,602,223
固定負債		
繰延税金負債	63,102	92,796
退職給付に係る負債	9,258	—
長期未払金	20,570	20,570
固定負債合計	92,931	113,366
負債合計	1,930,339	1,715,590
純資産の部		
株主資本		
資本金	651,370	651,370
資本剰余金	586,750	586,750
利益剰余金	8,996,017	9,399,059
自己株式	△1,075,730	△1,197,047
株主資本合計	9,158,406	9,440,132
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	370,261	453,640
為替換算調整勘定	△100,142	△45,149
その他の包括利益累計額合計	270,119	408,490
非支配株主持分	17,371	13,328
純資産合計	9,445,897	9,861,950
負債純資産合計	11,376,237	11,577,541

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)
売上高	5,076,916	3,659,674
売上原価	3,075,407	2,410,421
売上総利益	2,001,509	1,249,253
販売費及び一般管理費	935,351	825,276
営業利益	1,066,157	423,977
営業外収益		
受取利息	37,317	29,530
受取配当金	17,531	19,329
補助金収入	9,953	26,778
投資有価証券償還益	7,377	9,023
投資有価証券評価益	—	18,867
為替差益	—	93,308
受取家賃	6,659	7,551
その他	8,372	14,464
営業外収益合計	87,211	218,853
営業外費用		
支払利息	929	971
投資有価証券評価損	42,001	—
為替差損	73,190	—
その他	152	403
営業外費用合計	116,273	1,374
経常利益	1,037,096	641,455
特別利益		
固定資産売却益	1,106	107
投資有価証券売却益	—	104,880
特別利益合計	1,106	104,987
特別損失		
固定資産除却損	1,729	106
特別損失合計	1,729	106
税金等調整前四半期純利益	1,036,472	746,336
法人税、住民税及び事業税	337,090	265,646
法人税等調整額	8,845	△21,655
法人税等合計	345,935	243,990
四半期純利益	690,536	502,346
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,128	△5,369
親会社株主に帰属する四半期純利益	694,664	507,715

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年9月1日 至 平成28年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年9月1日 至 平成29年5月31日)
四半期純利益	690,536	502,346
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△151,678	83,378
為替換算調整勘定	△76,122	56,318
その他の包括利益合計	△227,800	139,696
四半期包括利益	462,736	642,042
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	469,774	646,086
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,038	△4,043

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年2月12日開催及び平成29年4月26日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読替えて適用される同法第156条の規定に基づき、東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）における市場買付けの方法により自己株式を取得することを決議し35,100株を取得いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が121,316千円増加しております。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。